



あおもり

社協だより

編集・発行 / 社会福祉法人 青森市社会福祉協議会 ☎017-723-1340

2019年7月1日発行

青森市地域福祉
計画推進事業

あたらしい共助の仕組み

青森市ボランティアポイント制度

人と人がつながり、支え合い、共に生きるまち

ボランティア活動に参加してみませんか？

この制度は、ボランティア活動を行ったことのない方々のボランティア活動に参加するきっかけとして、また、高齢者の方々の社会参加活動を通じた介護予防を目的として実施しています。

制度の対象となる地域福祉活動に参加し、「ボランティアポイント手帳」に確認スタンプを貯めることで、年間で最大5,000円相当の「商品券」または「市営バスカード」と交換できます。

高齢者支援茶話会の様子



地域包括支援センター浪岡
認知症カフェマッサージ



ひとり暮らし高齢者給食会お手伝い



除雪奉仕活動



ボランティアポイント制度 活動実績

※制度開始は平成29年10月から(単位:名)

	サポーター登録数	ポイント交換数
H29	2,124	430
H30	2,421	685

何かお困りごとで悩んでいませんか？

生活困窮者自立支援事業 ~自立に向けた相談窓口~

経済的な不安や就職、生活のことで困っている方に対し、支援員(主任相談支援員、相談支援員、就労支援員)が相談に応じ、自立に向けた支援を行います。

自立相談支援事業

相談者に必要な支援について一緒に考え、制度の紹介や相談機関への同行など相談者に寄り添い生活の安定に向けた支援を行います。

住居確保給付金の支給

離職などにより住居を失った方、または失うおそれの高い方で、世帯収入・資産状況などの要件を満たしている場合、就職活動を条件に一定期間、家賃相当額が支給されます。

例えばこのようなお悩みをお持ちの方…



- 現在は両親の収入で生活できているが、今のうちに自立したいという方。
- なかなか仕事が決まらず、先行きに不安を感じている方。
- 人とうまくコミュニケーションが取れず、仕事につけない、あるいは長続きしないという方。
- 自宅にいたことが多く社会との接点がほとんどない方。



就任あいさつ

社会福祉法人
青森市社会福祉協議会

会長 窪田 正昭

この度、前会長前田保氏の後をお引き受けすることになりました。よろしく願います。

当社会福祉協議会の各種事業におきまして、地域の皆様方のご支援・ご協力をいただいておりますことに、心から感謝と御礼を申し上げます。

社会福祉協議会の事業は、ボランティアをはじめ地域の皆様に支えられながら実施していることを改めて実感いたしました。現在、社会福祉分野においては、地域を基盤として住み慣れた地域で自分らしい安心した暮らしを過ごすことができるよう「包括的な支援体制の構築」、「地域共生社会」の実現が強く求められております。

このような中、社会福祉協議会の役割や期待も今以上に大きくなっていくものと思えます。地域での助け合い、支え合いの共生社会づくりの推進がなされる中、利用者の視点にたち、高齢者の自立支援や地域共生社会の実現、さまざまな制度の持続に向けた取り組みを役職員が一丸となって推進に努めて参ります。

みなさまの一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます、挨拶いたします。

平成30年度7月豪雨災害 大規模災害への支援活動

広島県広島市安芸区災害ボランティアセンター
災害支援派遣 (H30.9.6~9.12)



ボランティア活動説明



ボランティア支援活動



被災状況

被災地に寄り添うボランティア

令和元年も赤い羽根共同募金にご協力お願いします。

平成30年度「赤い羽根共同募金」にご協力をいただき、誠にありがとうございました。

皆様から寄せられた大切な募金は33,629,880円となりました。

募金は、青森市共同募金委員会を通じて、すべて青森県共同募金会に集められ、社会福祉協議会や福祉施設等に配分されています。

じぶんの町を良くするしくみ。 運動期間 / 10月1日～12月31日



児童館・児童室・児童センターは…

あそびの中の様々な体験から自立できる力を身につける手助けをすることで。

●だれでも利用できます!

小学1年生～3年生までは登録利用をお願いします。任意で利用される児童(4年生以上)については、緊急時の連絡のため専用紙への記入をお願いします。地域の方々にも開放します。

●子育て支援の活動拠点

毎日の午前を「カンガルーひろば」とし、乳幼児へ遊び場を提供しています。また児童センター・福祉増進センター(2Fしあわせ広場)では「ちびっこわくわくひろば」も行われています。

●利用時間は?

午前9:00～午後6:00まで。
学校休業日は午前8:00～午後6:00までです。

※日・祝日と年末年始(12月29日～1月3日)は休館です。

●利用料はかかるの?

無料です。ただし、クラブ活動・行事にかかる費用は自己負担の場合があります。



施設名	住所	電話番号(FAX兼用)
後潟児童館	六枚橋字磯打25-8	(754)3568
奥内児童館	清水字浜元45	(754)2117
油川児童室(油川市民センター内)	羽白字池上197-1	(788)9461
相野児童館	富田2丁目27-7	(766)2319
三内児童館	三内字沢部209-1	(766)4256
安田児童館	安田字近野370	(766)2270
高田児童館	高田字日野226	(739)3349
荒川児童室(荒川市民センター内)	荒川字柴田129-1	(739)2404
児童センター(総合福祉センター内)	中央3丁目16-1	(723)0022 FAX(723)5869
戸山児童館	戸山字赤坂35	(741)2062
野内児童館	野内字菊川159-2	(726)2234
平新田児童館	原別字袖崎1-32	(726)7376

(事務局)青森市社会福祉協議会 TEL(723)1340 FAX(777)0458

児童館合同行事

市内にある12の児童館・室・センターのお友だちと、いろいろな体験をしながら、交流を図っています。平成30年度の合同行事の様子を紹介します。



児童館合同キャンプ 7/7(土)～8(日)

外ヶ浜町「おぐにふるさと体験館」で開催され、中南部(高田・荒川・児童センター)と西部(三内・安田・相野)の子どもたち57名が参加しました。あいにくの雨天で肌寒い2日間となり、体育館での宿泊となってしまいましたが、キャンプを通して新しい友達に会い、協力し合いながら炊事・ゲーム・掃除など貴重な体験をしました。

児童館子どもさみっと 10/21(日)

12館から24名の代表の子ども達が集まり、各児童館毎に研究の成果を発表しました。緊張しながらも堂々と発表し、子どもならではの、さまざまな着眼点があり、会場の皆さんも感心した様子でした。保護者からは、立派な発表の姿を見て子どもの成長を感じることができたという声が聞かれています。



児童館合同イベント 11/11(日)

【みんなで作ろう!じどうかんフェス!】をテーマに、児童館に来ている子どもはもちろん、市内の小中学生や幼児・保護者等489名が荒川市民センターに大集合し、たくさんのお遊びを体験しました。自分たちでイベントを作り上げるという形式で実施したので、子どもたちの積極的な姿が見られました。初めて出会った子どもたちも仲良くなり、会場が終始、和やかな雰囲気になっていました。

児童館合同作品展 2/15(金)～17(日)

マエダガーラモール店にて開催され、地域の方たちの作品も合わせて292点を展示しました。【平成のたからばこ～つなごうみんなの未来!～】というテーマで、未来につなげていきたい、残したい平成の思い出を4つのブロックごとに作品で表現しました。平成にあった出来事、流行したグルメ、震災により深まった東北の絆など、新しい時代につなげていきたい子どもたちの思いが十分に伝わる作品展になったようです。



ほのぼのコミュニティ21推進事業

孤立しがちな高齢者世帯、心身に障がいを持たれているかたや母子世帯などを対象として、地域で安心して暮らせるよう精神的ふれあいを図りながら孤独感の解消に努めるほか、安否確認等の見守り活動の推進を地区社会福祉協議会を中心として行っています。(青森市内21地区社協で実施)



心配ごと相談 相談は無料。個人の秘密は厳守します。

～生活上の心配ごとや困りごと不安や悩みを受け止めて適切な解決に導きます～

●心配ごと相談

月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く):午前10時～午後3時

●法律相談(事前予約が必要・各所最大5名)

- ・青森市社会福祉協議会/第1・3月曜日(祝日を除く)
- ・浪岡支部/第2火曜日(祝日を除く):午前10時～正午
- ・相続、離婚、金銭借付トラブルなどの法律に関すること(裁判中のものは除く)など

賛助会費のご協力をお願いしています。

誰もが安心して暮らせる地域づくりのために

会員として皆様からお寄せいただいた会費は、

- お住まいの地域で福祉活動を行う地区社会福祉協議会(38地区)への助成(地区への還元)
- 初めての方でも気軽に参加できる“体験ボランティア事業”
- あなたの悩みを解決へ導く“心配ごと相談所”の運営
- 生活困難な方々への支援 ●福祉団体への助成 などに使わせていただいています。

平成30年度は、4,906,000円のご協力をいただき誠にありがとうございました。

今年度も社協の活動の趣旨にご賛同いただき、賛助会員としてご入会いただきますようお願いいたします。

会費の種類

- 賛助会費1口……1,000円
- 特別会費1口……5,000円
- 銀色特別会費1口……10,000円
- 金色特別会費1口……15,000円

お問い合わせ ☎017-723-1340

在宅福祉サービス

障がい者移送サービス

車いすを利用している方の生活範囲を広げ、社会参加を促進することを目的に、運転ボランティアの協力のもと、車いすリフト付き車両での移動支援サービスを行っています。

通院やお買い物、官公庁への手続きなど日常の外出にご利用いただけます。

(利用対象者～以下の条件をすべて満たす方～)

- 青森市内に在住の方
- 身体障害者手帳の交付を受けている方(級は問わない)または難病患者の方
- 日常の外出において車いすを利用している方
- 座った姿勢がとれる方(車いすのままでの移動・乗車となるため寝たきりの方への対応はしておりません。)

※運行範囲は青森市内。利用料がかかります。



福祉安心電話サービス

(緊急通報装置)

暮らしに不安のある方のお宅へ緊急通報装置を取付け、緊急・火災・相談の通報に365日、24時間体制で設置者を見守りします。



(対象者)

ひとり暮らし、高齢者世帯、病気・障がいがあり不安な方など

うち、65歳以上の在宅ひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯、65歳以上の親族と同居している身体障がい者(手帳交付を受けている方)で、非課税世帯及び生活保護世帯の方は市の貸与事業により設置費用が無料となります。

また、市の貸与事業に該当しない方は、レンタル(有料/台数限定)による利用も可能です。

利用をご希望の方は、青森市社会福祉協議会
またはお近くの地域包括支援センターへ
お問い合わせください。

運転ボランティア募集!!

- 活動日時/平日 8:30～17:00 ※活動可能な時間帯を登録
 - 活動内容/車椅子リフト付き車両の運転と乗降者の介助
 - 登録資格/自動車二種免許取得者、自動車一種免許取得者で福祉有償運送運転者講習の受講修了者
- ※初回はすでに経験されている登録ボランティアが同乗しての運行となります。

居宅介護支援事業所

介護のことで悩んでいたら

(営業時間 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時まで)

※青森市中央浪岡支部は月曜日～土曜日 午前8時30分～午後5時

お問い合わせ 青森市中央 ☎017-775-7928・7925
青森市中央浪岡支部 ☎0172-55-6770

訪問介護事業所

ヘルパーが身の回りのお手伝いをさせていただきます
(サービス提供時間 年中無休 午前7時～午後10時)

お問い合わせ 青森市中央 ☎017-775-7921・7926
青森市中央浪岡支部 ☎0172-62-9016

通所介護事業所

生きがいや仲間と出会う喜びを見出すお手伝い

(サービス提供時間 月曜日～土曜日 午前9時30分～午後3時30分)

※青森市中央浪岡支部は午前9時～午後4時

お問い合わせ 青森市中央 ☎017-774-2683
青森市中央浪岡支部 ☎0172-69-1118

配食サービス

週2回まで利用可能です

(配達時間 月曜日～土曜日午後2時30分～午後5時)

お問い合わせ 青森市中央 ☎017-775-7925・7928
青森市中央浪岡支部 ☎0172-69-1118

地域包括支援センター浪岡

高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう身近な相談窓口となり、地域のネットワークを活用しながら、保健・医療・福祉サービス等の利用につないでいく支援を行います。また、要介護状態にならないよう介護予防の推進や高齢者虐待の早期発見や防止、成年後見制度利用のお手伝いなど権利を守るために必要な支援を行っています。

- 相談受付/月曜日～土曜日(年末年始、祝祭日除く)午前8時30分～午後5時
- お問合せ/TEL 0172-69-1117

障害者相談支援事業所ほたる(浪岡支部)

障がいのある方やご家族、地域の方たちの様々な困りごとや悩みごとについて、電話や来所、訪問によりお聞きし解決方法を一緒に探します。また、障がいのある方が適切な障害福祉サービス等を利用するため、サービス等利用計画の作成や定期的なモニタリング等を実施します。

- 相談受付/月曜日～土曜日(年末年始、祝祭日除く)午前8時30分～午後5時
- お問合せ/TEL 0172-62-9294

2019体験ボランティア参加者募集中!

青森市内を中心にボランティアを必要とする高齢者・障がい者・児童等の施設・団体から活動メニューを募り、参加者が希望のメニューを選択する「体験ボランティア」を通年で実施しています。

随時、ボランティア登録を受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。(登録・活動申込みは、青森市ボランティアセンターホームページまたは窓口で手続きできます。)

●お問い合わせ

青森市ボランティアセンター
青森市福祉増進センター
「しあわせプラザ」1F

TEL 017-723-1340

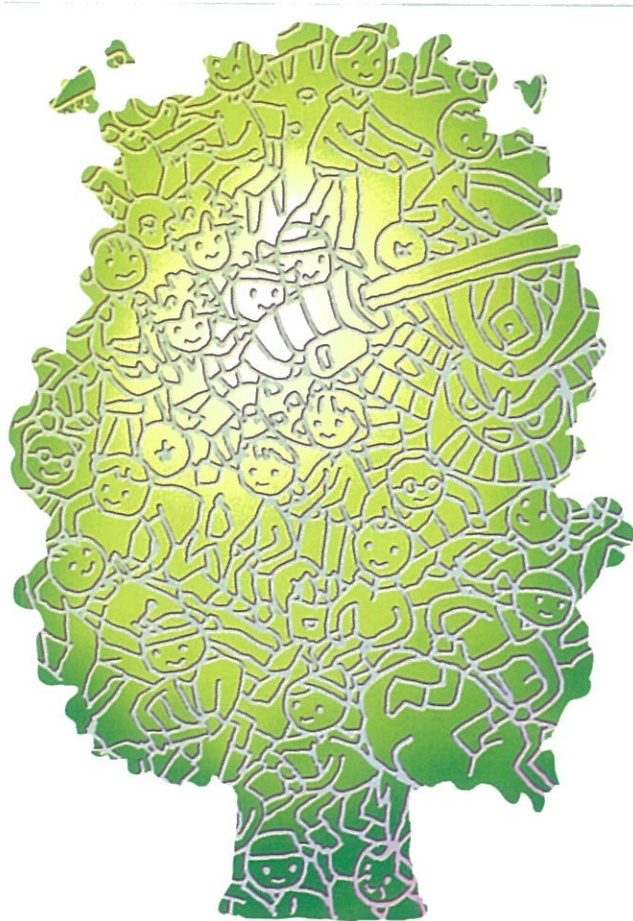
FAX 017-777-0458

(午前9時～午後5時(土・日・祝日を除く))

●パソコンからのお申し込み

<http://www.aomoricity-shakyo.or.jp/volunteer/index.html>

青森市ボランティアセンター



学生ポイント制度

HOP! STEP! JUMP↑

学生ボランティアの社会参加を促進し、地域福祉への関心を高め地域貢献活動拡充を図ることを目的に実施しています。

●対象/
ボランティア活動を希望する市内の高等学校生徒・専門学校生・大学生

●期間/
2019年4月1日
～2020年3月31日

※詳細については、電話でお問い合わせいただくか、青森市ボランティアセンターホームページから実施要項・利用方法・ポイントカードをダウンロードしてご参照ください。

ボランティア講座(出前)を開始

皆様からのご要望に応じて社協職員が集会等に出向いて、ボランティア活動や福祉サービスの内容等についてご説明します。

- 対象/ おおむね10名以上のグループ団体
- 実施機関/ 原則として平日の9:00～17:00までの間で、30～60分程度
- 費用/ 無料
- 講座内容/ 青森市ボランティアセンターへお問い合わせください。
- 申込方法/ ボランティア講座申込書にご記入の上、FAXまたはEメールでお申込みください。



障がい児・者参加ねぶた「ふくしねぶた」

障がい児・者とボランティアが一堂に会し、ねぶた祭りを通して相互の親睦と交流を深め、社会参加活動の促進を図ることを目的として実施しています。

●実施日/ 8月4日 ●協力運行団体/ ヤマト運輸ねぶた実行委員会
ボランティアを募集しています!

「ふくしねぶた」に参加する障がい児・者の車椅子移動介助等をお手伝いできるボランティアを募集しております。活動に興味のある方は、青森市社会福祉協議会までお問い合わせください。(連絡先は、最終ページに掲載しております。)

中学・高等学校生徒による除雪奉仕活動

ボランティア推進校をはじめ、青森市内の中学・高等学校生徒による冬期間の地域貢献活動として、ひとり暮らし高齢者世帯の「除雪奉仕活動」を実施しています。

- 実施高齢者世帯/ 1世帯
- 実施中学・高等学校/ 1校(青森市立西中学校)
- サポートボランティア/ 1団体1個人(株みちのく銀行野球部、地域福祉サポーター(1名))



2018年度貸借対照表と2019年度予算の概要

2018年度決算

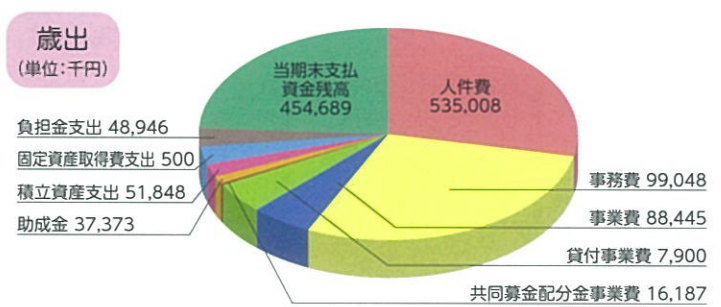
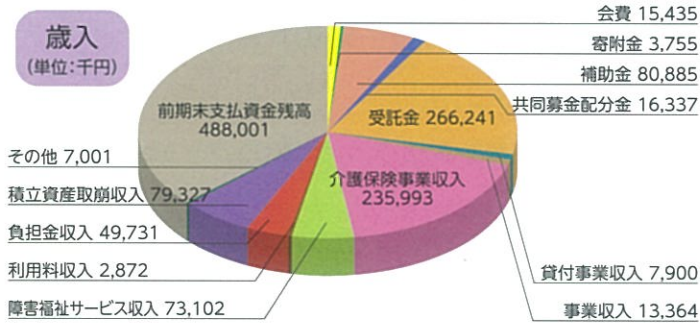
貸借対照表

(2019年3月31日 単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	563,055,466	606,253,617	△43,198,151	流動負債	64,186,306	59,870,256	4,316,050
固定資産	384,428,736	406,468,094	△22,039,358	固定負債	107,394,962	116,087,534	△8,692,572
(基本財産)	6,000,000	6,000,000	0	負債の部合計	171,581,268	175,957,790	△4,376,522
(その他の固定資産)	378,428,736	400,468,094	△22,039,358	純資産の部			
(有形固定資産)	12,264,039	17,893,289	△5,629,250		当年度末	前年度末	増減
(無形固定資産)	366,164,697	382,574,805	△16,410,108	基本金	6,000,000	6,000,000	0
資産の部合計	947,484,202	1,012,721,711	△65,237,509	基金	200,510,849	203,616,347	△3,105,498
				国庫補助金等特別積立金	1,040,643	1,578,571	△537,928
				その他の積立金	113,941,262	122,787,858	△8,846,596
				次期繰越活動増減差額	454,410,180	502,781,145	△48,370,965
				純資産の部合計	775,902,934	836,763,921	△60,860,987
				負債及び純資産の部合計	947,484,202	1,012,721,711	△65,237,509

2019年度予算

今年度の予算総額は13億3994万4千円です。内訳については下図のとおりです。



2018年度事業報告及び決算と2019年度事業計画及び予算は、青森市福祉増進センター(しあわせプラザ)及び青森市浪岡総合保健福祉センターで閲覧することができます。

2019年度事業計画

- 青森市社会福祉大会
- ふくしねぶた
- 青森市ボランティアセンターの運営
- ボランティア活動への支援
(体験ボランティアの実施、ボランティア活動推進校、屋根の雪下ろし奉仕活動など)
- 地域福祉計画推進事業
- 青森市ほのぼのコミュニティ 21推進事業
- 生活困窮者自立支援事業
- 児童福祉活動(児童健全育成・合同キャンプ)
- 相談業務と貸付事業
(たすけあい資金貸付、法外援護、生活福祉資金)
- こころの縁側づくり事業
- 無縁仏供養会
- 福祉安心電話サービス事業
- 福祉の雪対策事業
- 色紙展
- 障がい者移送サービス事業
- 合浦団地シルバーハウジング事業
- 青森市福祉増進センター(しあわせプラザ)の運営
- 赤い羽根共同募金運動への協力
- 地区社会福祉協議会活動への支援
- 福祉団体・福祉施設との連絡調整 など

社会福祉法人 青森市社会福祉協議会

本部 〒030-0802 青森市本町4丁目1-3
青森市福祉増進センター(しあわせプラザ)内

TEL 017-723-1340 FAX 017-777-0458

ホームページアドレス <http://www.aomoricity-shakyo.or.jp>
E-mail a_shakyo@mars.plala.or.jp

浪岡支部 〒038-1311 青森市浪岡大字浪岡字稲村274
青森市浪岡総合保健福祉センター内

TEL 0172-62-9011 FAX 0172-62-9015

E-mail nsk-j01@atlas.plala.or.jp

